

# 図形付番号ラベル作成

この度は、フリーウェアソフト「図形付番号ラベル作成Ver1.6」をダウンロードして頂き、ありがとうございます。

このソフトは、Windows10/11 でご使用ください。モニター解像度1050×800以上を推奨します。A4 サイズのシール用紙に印刷できるカラープリンターが必要です。

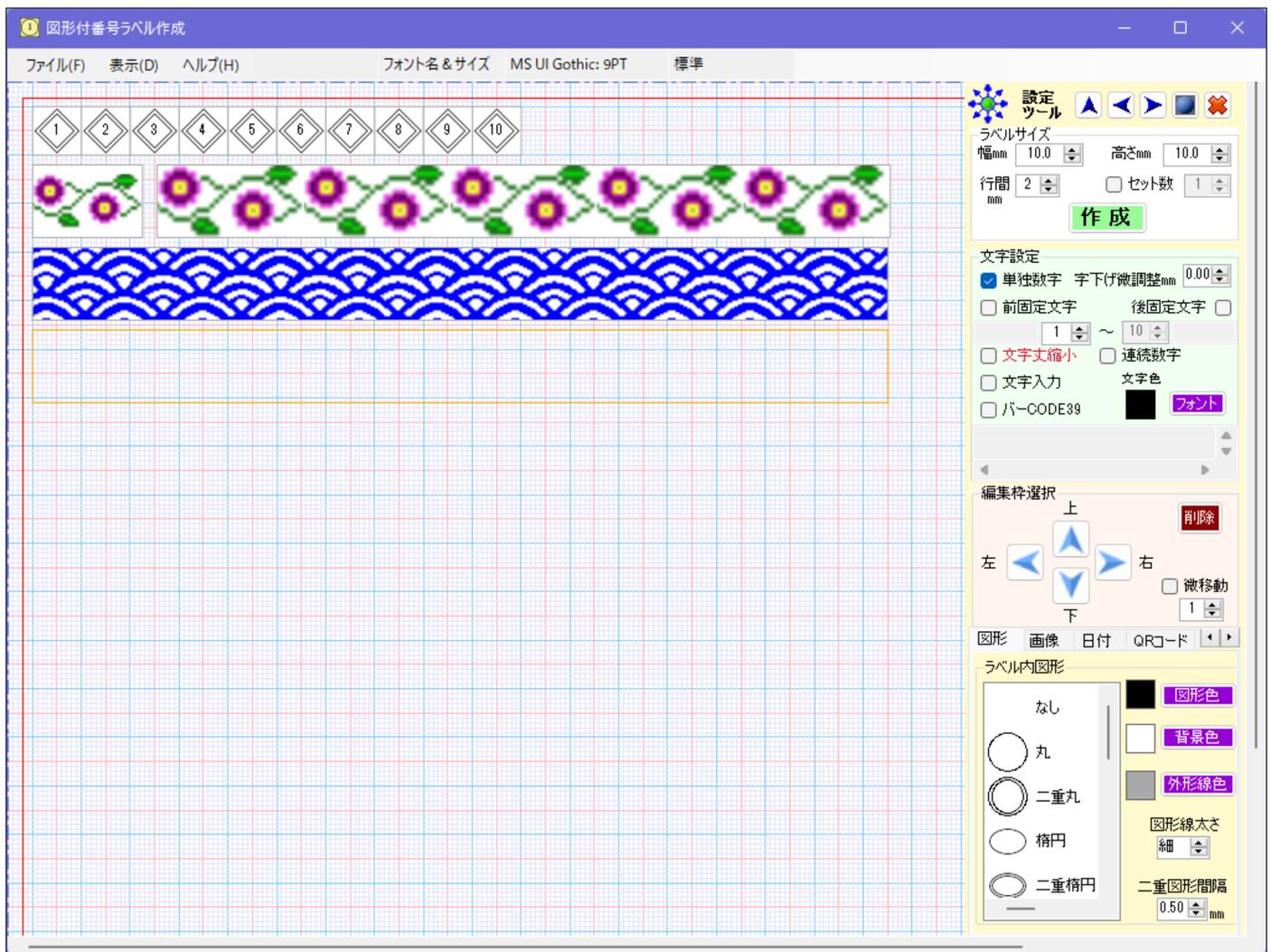
「図形付番号ラベル作成」は、自由なサイズで(最大幅287mm:高さ200mm)図形付番号ラベルを印刷するソフトです。小数点以下は、0.2(0.25)、0.5、0.7(0.75)です。

番号(文字)、図形、背景それぞれに色を着けられます。画像や、模様背景にできます。

連番ラベル、文字ラベル、前固定文字、後固定文字を付けた連番文字 (A1、A2、...、A1B、A2B、...)

写真シール、日付シール、注意表示、QR&バーコードシール、マスキングテープ等を作成できます。

厚紙に印刷して、リザーブカードやコースター (2枚表裏に貼付け)、席番を作成できます。



ラベルサイズは、2.5mm単位の外、0.5mm単位でも変更出来ます。

図形は、なし、丸、二重丸、三角～六角、二重三角から二重六角、菱形、二重菱形を選択できます。

カーソル (オレンジ枠) を動かして、その位置にラベルを作成したり、削除したりできます。

図形線は、ギザギザの少ない滑らか線です。

印刷したラベルは、切り取る前に透明シールを貼り付ける事をお勧めします。

## 1) インストール&アンインストール

### ■インストール

ソフトを使用するには、「labelMaker.zip」を右クリックして、「すべてを展開」をクリックします。

手順に従って操作し、「labelMaker」フォルダー内の「labelMaker.exe」をダブルクリックしてください。

「labelMake」フォルダー内のファイルを移動したり、削除しないで下さい。

### ■アンインストール(パソコンからソフトを削除)

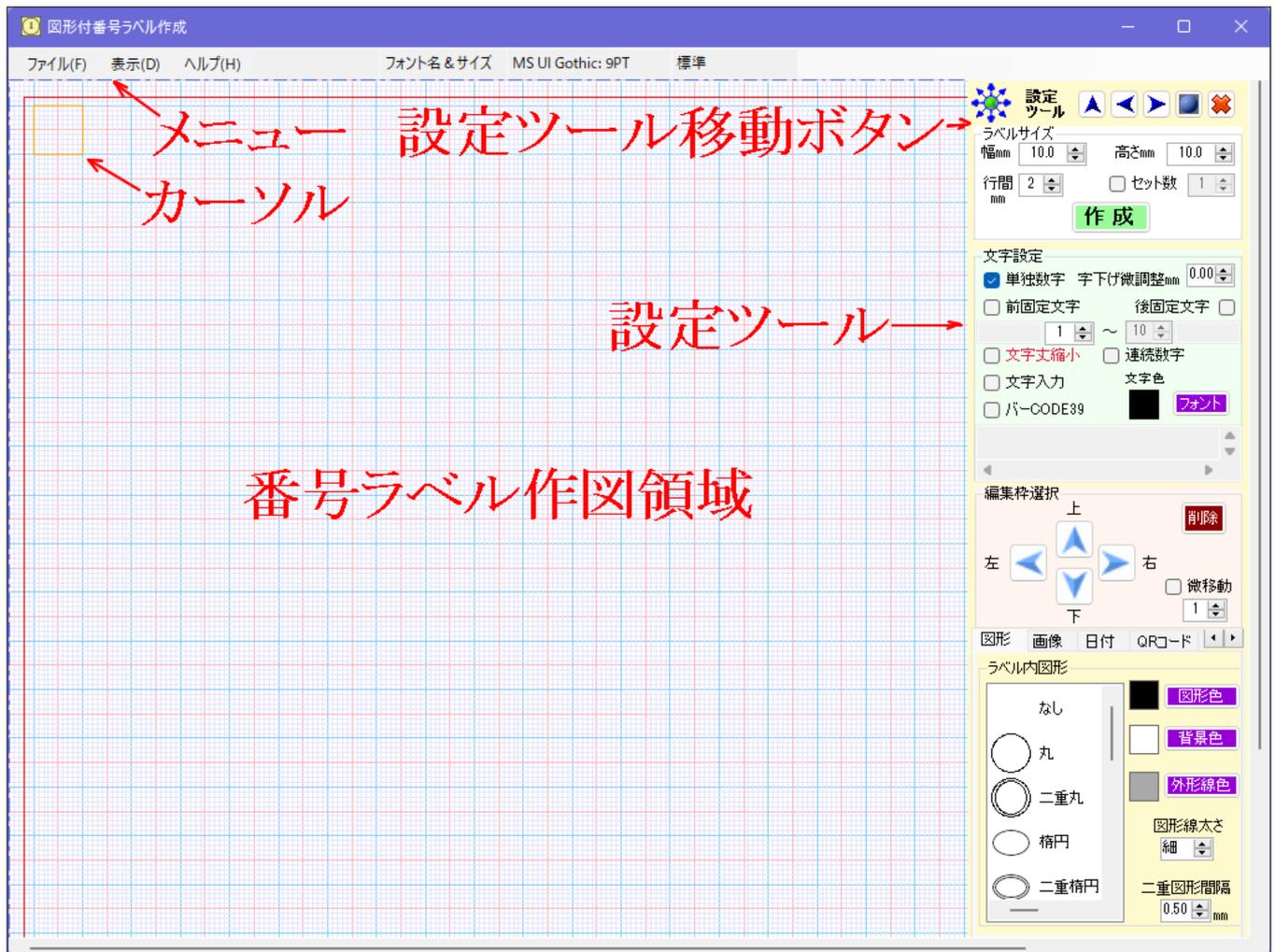
ソフトをアンインストールするには、「labelMaker.zip」「labelMaker」フォルダーを削除してください。

## 2) ソフトの使用方法

### ■操作画面の説明

「labelMake」フォルダー内の「labelMake.exe」をダブルクリックすると、下記画面が表示されます。

「図形付番号ラベル作成」全体図



- ▶ 起動時、番号ラベル作図領域のオレンジ枠は、幅10mm×高さ10mmのサイズです。
- ▶ 画面上の「メニュー」は、作図したラベルのデータの保存、印刷などがあります。
- ▶ 画面右上の「設定ツール」のパネルは、ラベルの設定を変更する数値入力や作成ボタンなどがあります。
- ▶ 画面右下は、ラベルの色や図形を設定します。
- ▶ 画面右中央の上下左右のボタンは、編集するラベルを選択したり、選択したラベルを削除する時に使うカーソル移動ボタンです。微移動可(キーボードの上下左右でも同様に操作可)
- ▶ 画面右の最上部のツール移動ボタンは、設定ツールを一時的に縮小したり、左に移動したりします。ツール移動ボタン左をクリックしながらドラッグすると、自由な位置に移動します。

## ☐メニュー

### 1. ファイル

#### 1-1. 新規作成

各設定をソフト起動時の状態に初期化します。最初からやり直したい時に便利です。

#### 1-2. 開く

保存した番号ラベルの画像を読み込みます。  
拡張子は、「.bmp」です。

#### 1-3. 保存

現在の番号ラベルデータを名前を付けて保存します。  
拡張子は、「.bmp」です。

#### 1-4. 印刷プレビュー

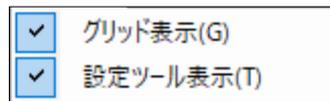
全体図表示左横のバーを上下すると、拡大縮小して見れます。  
詳細設定は、「印刷」画面表示のプロパティから設定してください。

#### 1-5. 印刷

作成した番号ラベルを印刷します。用紙方向は、「横」です。

#### 1-6. 終了

「図形付番号ラベル作成」を終了します。  
保存していない場合は、メッセージが出ます。



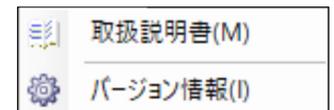
### 2. 表示

#### 2-1. グリッド表示

- ▶ 「グリッド表示」をクリックし□チェックマークを消すと番号ラベル作図領域のグリッドを表示しません。
- ▶ グリッドを表示する場合は、もう一度クリックして☑チェックマークを付けてください。
- ▶ **赤線** 10mm単位毎、**青線** 5mm単位毎、**グレー線** 1mm毎にグリッド線が表示されます。

#### 2-2. 設定ツール表示

- ▶ 「設定ツール表示」をクリックし□チェックマークを消すと設定ツールを表示しません。
- ▶ 設定ツール表示する場合は、もう一度クリックして☑チェックマークを付けてください。



### 3. ヘルプ

#### 3-1. 取扱説明書

このPDF説明書を表示します。

#### 3-2. バージョン情報

このソフトのバージョンを表示します。

## ☐設定ツール

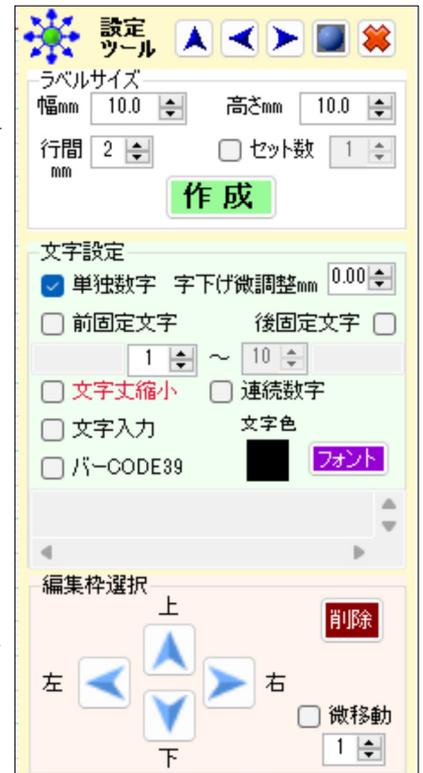


- ▲ ボタン 設定ツールが上に縮まる。
- ◀ ボタン 設定ツールが左端に移動、左に縮まる。
- ▶ ボタン 設定ツールが右端に移動、右に縮まる。
- ボタン 設定ツールが固定される(縮まらない)起動時設定
- ✖ ボタン 設定ツール非表示メニュー「表示」「設定ツール表示」をクリックして、☑チェックマークを付けると設定ツールを表示できます。  
ツール移動ボタン上左端をクリックしながらドラッグすると自由な位置に移動します。
  - ▶ 設定ツールが縮まれば、番号ラベル作図全体を見れます。
  - ▶ 設定ツールの端(黄色部)にマウスのカーソルを乗せれば設定ツールが展開されます。  
カーソルを設定ツールから離し、数秒すると縮まります。

## 1. ラベルサイズ

### 1-1. 寸法について

- ▶ 「ラベルサイズ」の各入力ボックスにラベルの幅、高さ、行間、(単位mm)を入力します。文字等全て設定が完了したら「作成」ボタンを押します。
- ▶ 数字をマウスクリックしてからキー入力(0.5mm単位)するか、右のアップダウンボタンをマウスでクリックして数字を変更して入力します。(2.5mm単位)  
文字の大きさが大きい場合、適切サイズに自動変更されます。幅7~287mm:高さ7~200mmまで作成可能です。
- ▶ 同じ物が2部以上必要な場合、「セット数」をクリックし チェックマークを付け、部数を入力します。



## 2. 文字設定

数字、文字の入力形式は、3種類あります。

単独数字、連続数字、文字入力です。各それぞれ、前後に固定文字を設定できます。

A1、A2...等、A1B、A2B...等、1B、2B...等、非1、非2等

「フォント設定」ボタンをクリックしてフォント名、色等を設定します。フォント情報は、メニュー右に表示されます。

### 2-1. 単独数字

- ▶ 現在の位置(左から2番目)に1個作成します。
- ▶ 左の数字入力枠を入力します。
- ▶ 固定文字を付け加えたい時は、「固定文字」クリックで 各チェックマークを付け、入力ボックスに文字を入れます。

### 2-2. 連続数字

- ▶ 「連続数字」をクリックして チェックマークを付けます。  
左の数字枠は小さい数字、右の数字枠は大きい数字を入力します。
- ▶ 固定文字を付け加えたい時は、「固定文字」クリックで 各チェックマークを付け、入力ボックスに文字を入れます
- ▶ 「作成」ボタンをクリックすると、一気に連続で、次の行に渡って作成します。

### 2-3. 文字入力

- ▶ 「文字入力」をクリックして チェックマークを付けます。
- ▶ その上の入力ボックスに文字を入力します。(文字無可)
- ▶ 固定文字を付け加えたい時は、「固定文字」クリックで 各チェックマークを付け、入力ボックスに文字を入れます。
- ▶ 「字下げ微調整」0.25mm単位(最大1mm)で文字を下げて図形に掛からないようにできます。
- ▶ 文字丈縮小をクリックして チェックマークを付けると、文字丈が小さくなります。  
7~10mm角の小さいラベル用

### 2-4. バーCODE39入力

- ▶ バーコードシールを作成します。CODE39(CODE 3 of 9)
- ▶ 先頭と最後に「\*」が自動で付きます。
- ▶ 「バーCODE39」をクリックし チェックマークを付けます。その下のテキストボックスに英数字、記号を入力します。
- ▶ ラベルサイズを確認して、「作成」ボタンをクリックします。(上下1mm左右5mmの空白付)
- ▶ 読み取り装置で読み込んで、入力値を正しく認識するか確認してください。  
読込めない、読み込み難い場合、ラベルサイズを大きくした方が良いでしょう。

### 3. 編集枠選択

- ▶ 上下左右各ボタンをクリックすると、オレンジ枠が移動します。
- ▶ 編集したいラベル枠の上にオレンジ枠を重ね、右上の「削除」ボタンをクリックすると、そのラベルは、白塗りの状態になります。  
その位置で、各設定をして「作成」ボタンをクリックすると上書きされます。
- ▶ 空いているスペースにオレンジ枠を移動して、ラベル作成できます。
- ▶ オレンジ枠の移動が、用紙の作図領域を超えると、用紙左に移動します。
- ▶ 「□微移動」をクリックし、にします。右の設定数字(1~10)の分移動します。[NEW]  
位置が1mm単位でなくなった場合は、作図領域左端へ極限移動すると1mm単位に戻ります。

### 4. 図形設定

- ▶ ラベルに描く図形を設定します。丸、楕円、三角~六角、菱形及び各二重図形を選択できます。  
「二重図形間隔」は、0.5mm~30mmまで設定できます。  
ラベルの大きさに合わせて変更して下さい。画像、日付、QR&バーコードは、図形が描かれません。  
「図形線太さ」は、4種類から選択できます。(細、並、太、極太)小さいラベルで太線にすると線がラベル外にはみ出します。
- ▶ 図形色、ラベル背景色、外形線色は、各ボタンをクリックすると「色の設定」画面が表示され、設定できます。外形線色を黒にすると、仕上がりが汚くなります。



### 5. 画像設定

- ▶ 「画像」のタブをクリックします。
- ▶ 「画像描画」をクリックしチェックマークを付けます。
- ▶ 面の画像貼付を取り消したい場合は、「画像描画」をクリックし、チェックマークを外します。
- ▶ 「連続描画」をにすると、連続で画像を並べます。[NEW]

#### 5-1. 画像読み込み

- ▶ 「画像読込」ボタンをクリックします。「画像ファイルを開く」画面が表示されます。
- ▶ 使用できる画像の種類はBMP、JPEG、GIF、PNG、TIFF、WMF、EMFです。目的のファイルを選択して、「開く」ボタンをクリックします。
- ▶ 画像イメージに目的のファイルの画像が描かれます。
- ▶ ソフト起動時は、ラベル内いっばいに画像を描く「比率固定」にチェックマークが付いています。
- ▶ 元画像の縦横の比率を重視したい場合は、「比率固定」をクリックしてください。
- ▶ 画像のみを描画する場合、文字入力を選択して、文字を空白(「 」)1個を入力してください。画像の上に文字や、数字を描くこともできます。



#### 5-2. 画像移動

- ▶ 画像をラベルの各辺に移動する場合、「画像移動」の移動したい方向の矢印をクリックします。
- ▶ 「比率固定」時は上下又は、左右に空白ができます。通常はラベルの中心に貼り付けます。
- ▶ 空白の方向(上下左右)に画像を移動して貼り付けたい場合は、矢印ボタンをクリックします。ラベルの中心から上に移動したい場合は、上の矢印ボタンをクリックします。

## 6. 日付入力

- ▶ 「日付」のタブをクリックします。
- ▶ 「日付入力」をクリックし、チェックマークを付けます。
- ▶ 上部日付の右の▼マークをクリックすると、右記のようにカレンダーが表示されます。入力したい日付をクリックします。
- ▶ 「日付書式選択」の右の「V」をクリックします。  
年月日、年、年月、月日、○/○/○、アメリカ式、イギリス式等  
9種類の書式から選択します。  
下欄にラベルの印刷文字が表示されます。
- ▶ 上記「後固定文字」を「度」に設定すると、ラベルに「2022年度」と印刷されます。  
「前固定文字」を「製造年月：」に設定すると、ラベルに「製造年月：2022年11月11日」と印刷されます。
- ▶ 以上のように、全ての設定が完了してから、「作成」ボタンをクリックすると「ラベル作図領域」にラベルが表示されます。
- ▶ 日付の文字がラベルのサイズより、はみ出す場合、自動で幅方向のサイズが最適値に変更されます。



## 7. QRコード入力

- ▶ QRコードシールを作成できます。(推奨サイズ20mm角以上)
- ▶ 7mm角では、理論上読めるQRコードを作れません。  
7.25mm角～17.75mmは、文字容量が制限されますが作成可能(非推奨)
- ▶ QRコード仕様 誤り訂正レベル 冗長性15%シンボルの  
型番自動モード
- ▶ 設定ツール下、右の「◀▶」の「▶」をクリックして「QRコード入力」をクリックします。
- ▶ 水色の文字入力部分にQRコードにしたい文字を入力します。
- ▶ 「QRコードプレビュー」ボタンをクリックします。右下にQRコードが表示されます。
- ▶ 「QRコード入力」のチェックマークが付いていることを確認します。
- ▶ ラベルサイズを確認します。(20mm角以上を推奨)「作成」ボタンをクリックします。
- ▶ 画面上で表示されたQRコードを読み込んでみてください。(携帯、スマホ)  
読込めない、読み込み難い場合、ラベルサイズを大きくした方が良いです。



## 8. パターン [NEW]

- ▶ 「パターン」をクリックし、にします。
- ▶ ハッチパターン、日本伝統模様、その他から選択します。
- ▶ パターンのサイズを選択します。  
+、-ボタンを押す毎にサイズが変更。
- ▶ パターンの左回転角度を設定します。  
中央の数字は、+、-ボタンを押す毎の  
角度を決めます。(1~30°)
- ▶ パターンプレビューは、サイズを  
変更しても変わりません。  
「作成」ボタンでラベルに反映します。



## 9. 作者からのお願い&注意事項

- ▶ 印刷したシール用紙の上に透明シールを貼付けてください。(湿気、水気防止)
- ▶ ラベルは、経年劣化で剥がれたり、変色する可能性があります。
- ▶ CDや各種カードには絶対に貼り付けないでください。使用不能になったり、読込む装置が故障します。
- ▶ 火気の近くに貼付けてないでください。火災の原因になります。
- ▶ 白木や塗装面に貼付けてないでください。貼付け面が変色します。
- ▶ 食品や衛生用品に貼付けてないでください。
- ▶ ラベルを貼付けて、イタズラや、不正行為をしないでください。

カッターやはさみでケガをしないように十分注意してください。

- このソフトは、フリーソフトウェアです。
- 著作権は、私(HotCakeSoft)にあります。
- コピーは自由ですが、大量配布や雑誌での配布の場合、私の許可が必要です。
- 改変や一部のコピーをしないでください。
- このソフトウェアをパーソナルコンピューターへのインストールやその後、使用することによって生じるいかなる損害、障害、事故に対して私は、責任を負いません。

Copyright © 2023/7 著作者：HotCakeSoft

- Ver1.1.0.2 二重図形間の間隔設定可能、線の太さ4種類設定可能、画像貼付け可能、日付記入可能、字下微調整可能
- Ver1.2.0.2 セット数(部数)入力追加、文字丈縮小機能(フォントサイズは、そのまま文字の丈を縮小)7~10mm角の小さいラベルで、図形と文字がなるべく掛からないようにする為、ラベルの設定サイズより、文字が大きい場合、適切サイズに変更されます。
- Ver1.3.0.3 QRコードを入力する機能を追加、不具合修正
- Ver1.4.0.4 バーCODE39を入力する機能を追加、アクセスキー・ショートカットキー追加、設定ツールは、ドラッグして自由に移動、不具合修正
- Ver1.5.0.4 印刷プレビュー追加、アクセスキー・ショートカットキー追加、二重起動防止追加
- Ver1.5.0.5 印刷プレビュー簡素化、ソフト起動時間若干短縮
- Ver1.5.0.6 一部デザイン変更、不具合修正
- Ver1.6.0.4 カーソル微移動、画像連続描画、パターン塗り機能追加、デザイン変更、不具合修正

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

QRコードエンジンは、

【QRCode対応完全無料ライブラリDotNetBarcodeV2.4.0】DotNetBarcode氏を使用しています。

